

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38402	
事業名	都心における冬のアクティビティ創出費						
評価担当課	所属	経)観光・MI 観光・MICE			電話番号	211-2376	
施策名	札幌市・北海道の強みである食や観光分野の産業が、時代の潮流を						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ● その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	令和6年度の行政評価において、開催方法の工夫による誘客促進と、民間資金による自走化に向けた計画的な検討の指摘を受けている。本事業の目的である、「雪まつり期間以外も楽しめる都心の体験型観光コンテンツの創出」に向けて、開催時期や期間、開催場所等について、より政策的効果を高める方法の検討が必要である。					
	事業内容(何を実施し)	スマイルリンクさっぽろ実行委員会に負担金を交付し、都心における札幌ならではの新たな体験型コンテンツとして、都心にスケートリンクを設置した。スケートリンク、イルミネーション、雪とコラボレーションした札幌にしかない特別な体験を提供することで、市民やインバウンドを含む観光客を誘客し、観光閑散期である冬期間の需要底上げを図り、地域活性化、消費拡大につなげた。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	冬期間における新たな観光資源として定着させることで、来札観光客の増加につなげるほか、フィギュアスケート競技の裾野拡大とウインタースポーツに親しむ文化の醸成も目指す。					
	他都市の状況	東京ミッドタウン、ららぽーと豊洲、横浜赤レンガ倉庫などで屋外スケートリンクが設置されている。					
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外					
令和5年度決算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.3 人工		
令和6年度予算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.6 人工		
令和6年度決算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.6 人工		
令和7年度予算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.6 人工		
指標	アウトプット活動指標1	開催日数		という活動、業務を行うことで			
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		14	11	11	12	13	14
	アウトカム成果指標1	滑走者数		という状態にしたい、成果を挙げたい			
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		4,432人	8,000人	5,832	8,000人	8,000人	8,000人
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方		開催日数は目標を達成したが、滑走者数は目標に届かなかった。引き続き、より多くの来場者が滑走したくなるような魅力的な会場づくりに取り組み、目標達成を目指す。				
	アウトプット活動指標2	開催日数		という活動、業務を行うことで			
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
アウトカム成果指標2	滑走者数		という状態にしたい、成果を挙げたい				
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	昨年同様に雪まつり会場で開催するとともに、開催日数を延長することで、雪まつり期間外の観光客誘致を図る。						
来年度以降の方向性	本事業の目的である、「雪まつり期間以外も楽しめる都心の体験型観光コンテンツの創出」に向けて、開催時期や期間、開催場所等について、より政策的効果を高める方法の検討を進めていく。						